

京都市北部地域実質化された京力農場プラン

市町村名	地域名 (該当集落名)	当初作成年月	更新年月
京都市	北部地域 【北区】 上賀茂, 大宮, 衣笠, 小野郷, 北山 【左京区】 修学院, 下鴨, 松ヶ崎, 岩倉, 大原, 市原野, 花背	令和3年3月	—

1 対象集落（地域）の現状

a 地区内の耕地面積	222.6 ha
b アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	262.4 ha
c 地区内における70歳以上の農業者の耕作面積の合計	123.7 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	29.9 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1.7 ha
d 地区内において今後中核的担い手が引き受ける意向のある耕作面積の合計	6.4 ha
e 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	4.9 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

- 市街化区域内において後継者不足により、農地の宅地化が進むことによる農業生産環境の悪化等が懸念される。
- 中山間地域等において高齢化や後継者不足、イノシシ等の野生鳥獣の被害等による遊休農地が増加傾向にある。

3 対象地区内における中核的担い手（中心経営体）への農地の集約化に関する方針

農地所有者での管理を原則とするが、規模縮小の意向が出た場合は認定農業者や認定新規就農者等との調整で農地の引き受けを行う。また、集落内に中核的担い手がない場合は他集落との連携により外部の中核的担い手や新規就農者の受入れも促進する。